

2003年4月～2024年8月に本院小児科で、糖尿病疑いとして経口ブドウ糖負荷試験を受けた方へ

研究 家族性若年発症糖尿病患者における経口ブドウ糖負荷試験の特徴の解析 の実施について

1. 本研究の目的および方法

MODY(家族性若年発症糖尿病)は、25歳以下の若年者・3世代以上の家族歴・非肥満を特徴とする糖尿病です。検査所見からは、2型糖尿病との鑑別が難しいとされていますが、学校検尿で糖尿病が疑われ精密検査となる方の中に、MODY例が存在すると考えられます。本研究では、学校検尿システムで得られる指標により、MODY疑い例やその病型を予測し、疾患の早期発見や適切な治療に活かすことを目標とします。2003年4月～2024年8月に、糖尿病疑いとしてOGTT(経口ブドウ糖負荷試験)を受けられた方を対象とします。カルテ情報を用いて後方視的に解析し、インスリン分泌能やインスリン感受性の評価を行います。研究全体の実施期間は2028年3月31日までで、予定症例数は200例です。本研究は、倫理審査委員会の承認を得て実施しています。

2. 研究に用いる試料・情報の項目および保管方法について

情報:病歴、血液検査結果(経口ブドウ糖負荷試験の結果等)、学校検尿の検査結果、カルテ番号 等

試料:臨床検査を終了した残余検体(血液、尿)

本研究では、試料・情報は徳島大学のみで取り扱い、外部への提供は致しません。利用開始日は徳島大学病院生命科学・医学系研究倫理審査委員会の承認後、所属機関の長の許可日からになります。

3. 研究結果の公表について

本研究の結果は学会や雑誌等で公表することがありますが、公表に際しては特定の研究対象者を識別できないように措置を行った上で取り扱います。

4. 研究資金および利益相反管理について

本研究には特別な研究資金はありません。本研究は、本院の研究費のみを使用して実施されます。本研究の利害関係については、臨床研究利益相反審査委員会の審査を受け、承認を得ております。

5. 本研究への参加を拒否する場合

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

6. 研究責任者および連絡(問合せ)先

【研究機関】 徳島大学病院

【研究責任者】徳島大学病院小児科 教授 漆原真樹

【連絡先】徳島大学病院小児科 専門研究員 小谷裕美子

特任助教 武井美貴子 電話番号 088-631-3111

本研究への参加に同意しない場合は、連絡先までご連絡下さい。